

活動報告書

2020年度



NPO法人クリッパー

クリッパーの由来

アメリカの技術者である、"ドナルド・マッケイ" が開発したクリッパーは、大量の荷物を世界中からアメリカ西海岸に運び、西海岸の人々の生活を豊かにしました。

私たちも、技術の力を駆使して、日本中の子どもたちに多くの学びの選択肢を提供して次世代の人々の生活を豊かにしたいという思いから、団体名をクリッパーとしました。

NPO法人クリッパーについて

団体概要

VISON

日本を一つの教室にする

MISSION

変化を恐れない教育を実現し拡散させる

代表

理事長: 柳川 優稀

所在地

東京都中央区銀座1丁目22-11 銀座大竹ビジデンス2階

設立

2018年より活動 2019年より現体制 2020年NPO認証

メンバー紹介



理事長
柳川 優稀



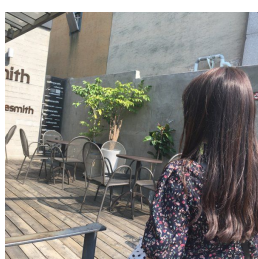
副理事長
佐藤 隆世



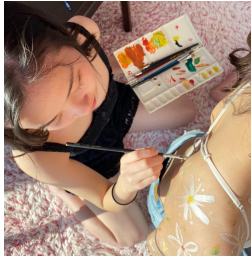
副理事長
近藤 深友



理事
遠矢 浩気



理事
守 美耶



監事
中澤 希公

実施プログラム



プログラミング教材開発プロジェクト

2020年の小学校プログラミング必修化が普及したあとの新しい学び方、プログラミング教育を目的とせず、新しい分野への探求心を深めるツールとして活用できる、『プログラミング教育2.0』の実現に向けた取り組みを実施しています。



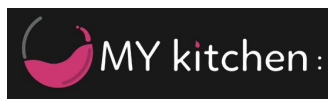
コンピューターリユース支援活動プロジェクト

TEENET事業時代のプログラム参加者の都道府県は5都府県と比較して飛躍的に成長しました。今年は、国内だけでなくアジア圏の諸外国に在住している日本人のお子さまにも参加して頂き、活動の範囲が大きく広がりました。



オンライン習い事システム開発プロジェクト

『日本を一つの教室に』する、オンライン習い事受講システムと、習い事顧客管理システムの開発と、実証実験を実施しています。2021年冬に、NPO法人クリッパー外の事業者の皆さまにもご利用頂けるよう準備を進めております。



食育普及プロジェクト

食のありがたさについて学習する食育プロジェクトに、テクノロジーやオンライン学習システムを導入することで、withコロナ afterコロナの環境下の食育のあり方について考える、新しい食育プログラムを展開します。

発足から初年度までの活動報告

2019年9月

NPO法人ハックジャパンのスタッフが、TEENET事業を2020年のプログラミング教育必修化に向けた新しい学び方と広げ方を模索するため、継承団体としてClipperを設立。

2019年12月

教材ユニット構想がはじまり、ビジュアルコーディングのベース教材の開発を開始。小中学校の学びや、中学受験での学びをユニットシステムで提供することが決定。

2020年3月

新型コロナウイルス感染拡大に伴って、オフラインプログラミング教室の各月開講を断念。オンライン教室受講システム開発を計画。

2020年7月

落語家桂枝之進氏と共同でプログラミングを活用した古典芸能学習教材、「プログラミングで落語を作ろう」をリリース。コラボレーション教材開発を推進。

発足の経緯

2020年のGIGAスクール構想と、プログラミング教育必修化に注目されていました。私たちは、これらの学び方の変異によって、日本の教育問題を解決できる新しい学びを提供できると考えました。

そこで私たちは、**2030年の教育を見据える**をテーマに、NPO法人ハックジャパンのTEENETプロジェクトを継承し、プログラミング教育事業と、オンライン学習プラットフォームの開発事業をNPO法人クリッパーとして再出港しました。

29.4%

将来の夢がない

将来のビジョンが描けない子どもたちの多くは、学校の先生の言いなりで勧められた学校や塾に行く生徒や、自分の進路と両親のアドバイスの板挟みになっています。

5.8%

はじめる機会がない

日本で、スポーツ、学習塾以外の習い事に掛けられている予算は5.8%です。費用面や機会不足によってやりたいことに挑戦する機会が全国に行き届いていません。



初年度の総評

クリッパーではオフラインでのICT活用という、対面の良さとデジタルの良さを融合させたコンテンツを配信する方向で活動開始予定でした。しかしながら、2020年春より新型コロナウイルスが日本においても感染拡大し、完全にオンラインでプログラムを開催しなくてはならない環境となりました。準備が遅れたものの、クリッパーはオンライン体験を再定義するための活動を積極に行いました。

プログラム参加者頂いた方の都道府県数

12 都道府県

TEENET事業時代のプログラム参加者の都道府県は5都府県と比較して飛躍的に成長しました。今年は、国内だけでなくアジア圏の諸外国に在住している日本人のお子さまにも参加して頂き、活動の範囲が大きく広がりました。

初年度のオンラインプログラム参加者数

64 名

プログラムの実施頻度や実施数が大幅に減少してしまい100名を下回る結果となってしまいましたが、2021年度はインターネットを主軸としたPR活動に力を入れて、200名超を目指す予定です。

累計の開発教材数

55 冊

プログラムの実施頻度や実施数が大幅に減少してしまい100名を下回る結果となってしまいましたが、2021年度はインターネットを主軸としたPR活動に力を入れて、200名超を目指す予定です。

2020年9月

NPO法人クリッパー認証。プログラミング教室“Clipper Labo”と、オンライン習い事受講システム“Schoner”に加えて、コロナ禍でのオンライン対応に追われている食育を実証するプログラム“すてない食堂”プロジェクトを開始。

2020年10月

オンラインプログラミング教室、Clipper LaboをZoomにて開講。ScratchとM5Stackによる、Zoomでのオンライン教室を開講。

2020年6月

ClipperLabo教室の授業を一時休止。新プログラム、『tsuku.io』へのリニューアルプロジェクトをスタート。

2020年7月

すてない食堂プロジェクト、初のオフラインイベント「MY kitchen:ふる一つ石けん」を、大阪府守口市にて開催。

財務報告と寄付のご案内

初年度活動計算書

単位(円)

初年度の活動計算報告

初年度は、設立スタッフや関係者を中心に多くの個人からの寄附と、IT企業の皆さまからのソフトウェア提供や、現物寄附を賜りました。

ところが、新型コロナウイルス感染症拡大により、事業収支が見込みよりも大幅に悪化してしまいました。しかし早めの方針転換と、持ち合わせているITリソースの活用で最小限に抑えることができ、事業収入においては予定を上回る結果となりました。

また、初年度の制作教材等の事業成果は予想を遥かに上回るものであり、これは2021年度の活動をより前進させるものと考察しています。

		実績	予定
収入の部	会員収入	0	300,000
	事業収入	252,000	200,000
	寄附収入	170,000	100,000
	その他収入	-	-
	合計収入	422,000	700,000
支出の部	事業費	280,000	325,500
	管理費	4,000	63,000
	その他	70,000	70,000
	合計	354,000	388,500
当期経常増減額		68,000	311,500
当期正味財産増減額		68,000	311,500
設立時正味財産		0	0
次期繰越財産		68,000	241,500

2021年度の財務について

2021年度はtsuku.io のリリースを始め、安定した事業収益基盤の構築に努めます。

また、助成金を活用した学校や公民館で開催可能なプログラムなど、より多くの皆さんにプログラムを提供できる財政基盤を整えたいと考えております。

募集している寄付プログラム

なるべく寄附収入に依存している現体制を解消しつつtsuku.io のリリースを始め、安定した事業収益基盤の構築に努めます。

また、助成金を活用して学校や公民館で開催可能なプログラムを増やしていきたいと考えております。

PC Reuse Program

不要なコンピューターを、プログラミングを学習したいお子さまや教育機関に貸出ます。

詳細につきましてはプログラムサイト

<https://www.clpr.pro/pc-reuse> をご覧ください。

一般のご寄付

全プログラム対象の活動予算としての寄付を募集しております。

contact@clpr.pro にお問い合わせください。

初年度の活動にご支援頂いた皆さま (敬称略)

技術提供や寄付、プログラム提供など様々な形で、多くの企業の皆さまにご支援を頂きました。心より感謝申し上げます。心より感謝申し上げます。心より感謝申し上げます。心より感謝申し上げます。心より感謝申し上げます。心より感謝申し上げます。



2021年度に予定している活動内容

2021年度は、昨年に比べてより大きな活動を実施予定です。その中でも、現時点で実施が決定している活動内容についてご紹介させていただきます。2021年度もNPO法人クリッパーを何卒よろしくお願い致します。



プログラミング教育事業の大幅な刷新(2021.9～)



tsuku.io

Clipper Laboの軸は、『プログラミング教材開発』であり、大量のプログラミング教材ユニットを開発しました。Clipper Laboで培った教材開発ナレッジを、より多くの教育現場で活かす方法や、実際に皆さまへ提供するため、Clipper Laboで実施してきたプロジェクトをリニューアルし、『tsuku.io』にリニューアルして強化致します。

詳細は、2021年9月1日に tsuku.io プロジェクトサイト(<http://www.tsuku.io>)※1にて発表させていただきます。また、2021年8月現在、Clipper Laboにて計画、実施させて頂いている取り組みは、引き続き『tsuku.io』にて継続させていただきます。

※1 本報告書発行時点では、サイトは準備中につき閲覧頂くことができません(2021年9月1日以降にご確認頂きますようお願い致します。

プログラミング教育支援プログラムの開催(2021.9～2021.12)



NPO法人クリッパーが、2021年度に各校に提供予定の学校向けプログラムは、新型コロナウイルスの再拡大に伴い、ほぼ全てが中止または延期となりました。

弊団体のプログラム参加予定生徒の皆さまの他にも、残念ながら新型コロナウイルス感染拡大による休校等で、十分なプログラミング教育プログラムが提供できない学校の児童、生徒の皆さまのために、無償でプログラミング教材と学習環境を提供するプログラムを2020年9月より実施する準備を進めております。

詳細は決定次第、(<http://tsuku.io/dont-stop-programing-2021>)※1にて発表させていただきます。

※1 本報告書発行時点では、サイトは準備中につき閲覧頂くことができません(9月1日を目処に公開を)

